

第三次港北区読書活動推進目標

目標1 未来を担う子どもたちの読書活動の推進

家庭、保育園・幼稚園、学校などでの読書活動を通じて、読書の機会を充実させ、子どもたちの読書意欲の向上に取り組みます。

■取組内容

親子で本と触れあえる機会の充実（家庭、保育園・幼稚園等）

- ・図書館や地域子育て支援拠点（どろっぷ）、地区センター等市民利用施設、保育園・幼稚園等で、乳幼児を対象としたおはなし会や、保護者向け読み聞かせ講座などを広げていきます。
- ・乳幼児のいる家庭向けに、健診時などを通じて読み聞かせリーフレットの配布等を行い、絵本の紹介を行います。
- ・読書活動推進月間の11月に親子で本とあうイベントを開催します。

学校図書館を中心とした読書活動（小・中学校）

- ・司書教諭・学校司書が中心になって、学校図書館の利用を促進することで児童・生徒が読書に親しむ機会を増やしていきます。
- ・学校図書館を活用することに加え、授業で使用するための「教職員向け貸出」を通じて児童や生徒の学習・読書活動を一層充実させます。
- ・港北図書館は司書教諭・学校司書からの相談を受け付けるとともに、読書活動に関する情報の提供を行います。
- ・学校図書館ボランティアのスキルアップ講座や交流会を開催し、活動を支援します。

目標2 区民の読書活動の環境と機会の充実

区内関係施設と連携した取組を通じて、区民の読書の機会を拡大します。

■取組内容

読書に関する情報発信の充実

- ・図書の閲覧や貸出しが区民の身近にある施設で利用できることを紹介した「本との出会いマップ」を改訂・配布します。
- ・区民利用施設の蔵書の状況や図書館で実施している電子書籍サービスの情報等を引き続き発信します。
- ・読書活動推進月間の11月に区内関連施設の読書イベントを、ホームページやSNS等を通じて情報発信するなど、区内関連施設の情報共有・協働を進めます。

読書を楽しむきっかけづくり

- ・読書会、朗読会、講演会などを開催し、だれもが読書を楽しむ機会を提供します。
- ・学校や地域で活動する図書修理・読み聞かせ等のボランティア、読書活動団体を支援する講座の開催や情報交換の機会を増やします。
- ・港北図書館では、多様な区民ニーズを意識して蔵書を充実させるとともに、蔵書を活用した展示、イベントの実施により読書活動を支援します。
- ・日吉の本だな（日吉図書取次所）では本の展示や、読書に親しむきっかけとなるようなイベントを継続的に実施することで、読書の機会の拡大を図ります。

目標3 読書バリアフリーの推進

港北区内の障害者施設や区民利用施設などと連携しながら、バリアフリー図書の周知・拡大を行うことで、全ての区民が読書に親しめる環境の整備に取り組みます。

■取組内容

読書バリアフリーの基盤づくり

- ・港北図書館のバリアフリー図書を充実させるなど、読書バリアフリーの環境を整えます。
- ・読書バリアフリーに対する理解促進のため、身近な場所でバリアフリー図書や読書支援機器を体験する機会を提供します。

読書バリアフリーの広報

- ・区内の障害者施設や区民利用施設などと連携し、読書バリアフリーに関する制度やサービスに関する情報を、障害の有無に関わらず、広く区民に向けて発信します。

目標4 ふるさと港北を知り学ぶ読書活動の推進

読書活動を通じた港北区の歴史や文化、特色ある地域情報を発信することにより、ふるさと港北への愛着を育みます。

■取組内容

港北の歴史を知り学べる資料の活用

- ・港北図書館で区の歴史・文化を伝える地域資料を用いた展示・講座等を実施します。

港北の特色ある地域情報の発信

- ・歴史的な文化財や資料を活用し、市民講座や企画展示、講演会などの開催を通じ、引き続きふるさと港北の魅力を発信します。